

## 第4回松江市街地内水対策検討会 議事要旨

【日 時】平成21年12月22日(火) 13:30～15:30

【場 所】島根県市町村振興センター6階 大会議室1

### 1. 橋南地区内水解析結果について

- ・橋北地区と同じ内水解析モデルで検証した結果、斐伊川治水3点セット及び朝酌川、内水河川河道改修が全て完了した場合と、ダム・放水路が完成し、宍道湖・大橋川の築堤護岸、水門整備が完了した場合の2ケースとも、天神川水位は許容湛水位以下であった。

### 2. 橋北地区内水排除ポンプ位置の選定について

- ・内水排除ポンプ位置について、4地区(北田川案、京橋川案、上追子地区案、末次地区案)で内水排除効果やコスト、早期実現性等を考慮して比較・検討した結果、各案とも長所・短所があるが、上追子地区が最も高い評価となった。

### 3. 二次内水対策について

- ・主な対策としては、公共下水道(雨水排水)事業の推進、土地利用の計画的管理、自助対策の支援等が考えられる。  
公共下水道(雨水排水)事業のみでは被害を軽減できないため、河川改修も推進してもらいたい。(市)

### 4. 流域対策について

- ・流域対策の内、橋北地区において流域貯留浸透事業の計画策定を進めている。
- ・貯留浸透施設として農業用ため池や学校校庭等の利用を考えており、候補施設を調査中である。  
流域貯留施設を考えているが、貯留機能の効果の把握は容易でないと思われる。(河原教授)

### 5. 内水対策(案)について

- ・内水対策(案)については、本日出た意見を踏まえ、来月上旬に公表する。